

a 学校教育目標	自ら学ぶ、心豊かな生徒の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) ① 社会のために役立つ志を持つ生徒の育成 ② 地域・保護者の期待に応える学校 【ビジョン】(自校の将来像) ③ 伝統や文化の継承を軸に成長する学校
----------	----------------	----------------------	--

評価計画				自己評価					改善方針	学校関係者評価				
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	月	月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方針	l 評価			m コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力	幸崎思考力を育み、自律的に学ぶ生徒を育成する	基礎学力の定着	・生徒の個々の課題を見取り、補充学習や家庭学習の習慣化に向けた手立てを行うことで、基礎学力の定着を図る。 ・実力テストにおいて全国平均を超えた生徒の割合50%以上。(R7:44.5%)	50%										
			・心理的安全性を確保し、協働的に学ぶ集団づくりを行うことで、授業改善を図る。 ・「学校の勉強には自分から進んで取り組んでいる」に対して、肯定的評価の割合85%。(R7:80.5%)	85%										
		幸崎思考力の向上	・ICTの効果的な活用と、R80を活用した振り返りで論理的思考力を高める。 ・「授業の終わりに、振り返り(R80)を書くことで、論理的思考力が高まったと思う」に対して、肯定的評価の割合(R7:82.6%)	85%										
豊かな心・健やかな体	自他を大切にし、ともに成長しようとする生徒を育成する。	自己肯定感の向上	・自己の役割を認識し、繰り返し成功体験を積める授業や行事等を行う。 ・i-checkの散布図Ⅰにおいて、AB領域に分布する生徒の割合80%(R7:77.8%)	80%										
		自治的な活動を通して、互いに成長しようとする集団の育成	・お互いを認め合い、高め合う集団づくりを行い、リーダーの育成と自治的集団の質の向上を目指す。 ・運動会、文化祭などの各行事後のR80とアンケートの肯定的評価の割合100%(R7:98.5%)	100%										
		健康の増進と体力の向上	・サーキットトレーニングを授業開始等に行うなど、体力・運動能力の向上を図る。 持久力・柔軟性について、前回の記録を上回る生徒の割合75%(R7:70.5%)	75%										
信頼される学校	自校に誇りを持ち、地域に信頼される学校づくりの推進を図る。	郷土愛の醸成	・地域や社会と関わりを持ち、自治活動を推進する。 ・「獅子太鼓の継承は、自分と地域の関わりを考える機会になっている」に対して、肯定的評価の割合100%(R7:96.9%)	100%										
		充実感・達成感に満ちた教育活動と教職員の働き方改革の推進	・行事や活動を見直し、業務改善に取り組む。 ・定時退校日と月別時間外在校時間(30時間以内)を徹底する。 ・月別時間外勤務30時間以内の職員の割合75%(R7:63.8%)	75%										

【j:自己評価 評価】
A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100
C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60

【l:学校関係者評価 評価】
イ:自己評価は適正である。ロ:自己評価は適正でない。
ハ:分からない。